

## 3月に仲間を誘うためのイベントの内容を検討しました。

### 当日のプログラムについて

第5回ワークショップにおいて、「仲間が集まりやすい大きなテーマとはいったい何なのだろうか?」ということを話し合いました。その結果、イベント的な取り組みが一番多い意見としてあがりました。そこで、3月に小規模なイベントを開催することを目標に、今回はその内容について話し合いました。

#### 開会あいさつ、前回の振り返り、今回の説明

ICPC 協議会の友田代表から開会のあいさつがあり、第5回のワークショップが始まりました。その後、studio-Lの神庭さんより、前回のワークショップの内容を振り返りました。



#### みなと賑わいコンテンツの整理

次に、studio-Lの神庭さんより将来みなとでやりたいことや夢を整理した「24のみなと賑わいコンテンツ」について説明していただきました。前回までのコンテンツがさらに具体化されていました。あとは取り掛かるのを待つばかり。そのためにこれから仲間集めを行います。



#### ワークショップ

ワークショップでは、3つのグループに分かれて話し合いました。1年後の秋にみんなで企画した大きなイベントを行います。ただ、いきなり大きなイベントとなると魅力的な企画や多くの準備が必要です。そこで、秋のイベントに向けてその中間にあたる3月と5月にもイベントを行い練習を行いながら、仲間を集めるイベントを進めようということになりました。この日の目標は、今の仲間を中心としたある程度限定された規模で行う3月のイベントを企画することです。今回と1月の会議も使って企画の内容を詰めていきます。「目標は何か?」、「内容は何か?」、「予算は?」、「場所は?」等、イベント企画に必要な項目をグループで話し合いました。



#### 発表と講評

最後に各グループの代表者がグループで話し合った結果を発表し、意見を共有しました。3つの班それぞれからイベントのアイデアが出ました。これからは、この案を整理しながら3月のイベントに向けて内容を詰めていきます。次回までもう少し具体的な内容を詰めてくるという宿題も出され、この日のワークショップは終了しました。



#### 第6回ワークショップの概要

日時:2011年12月19日(月)19:00~21:00

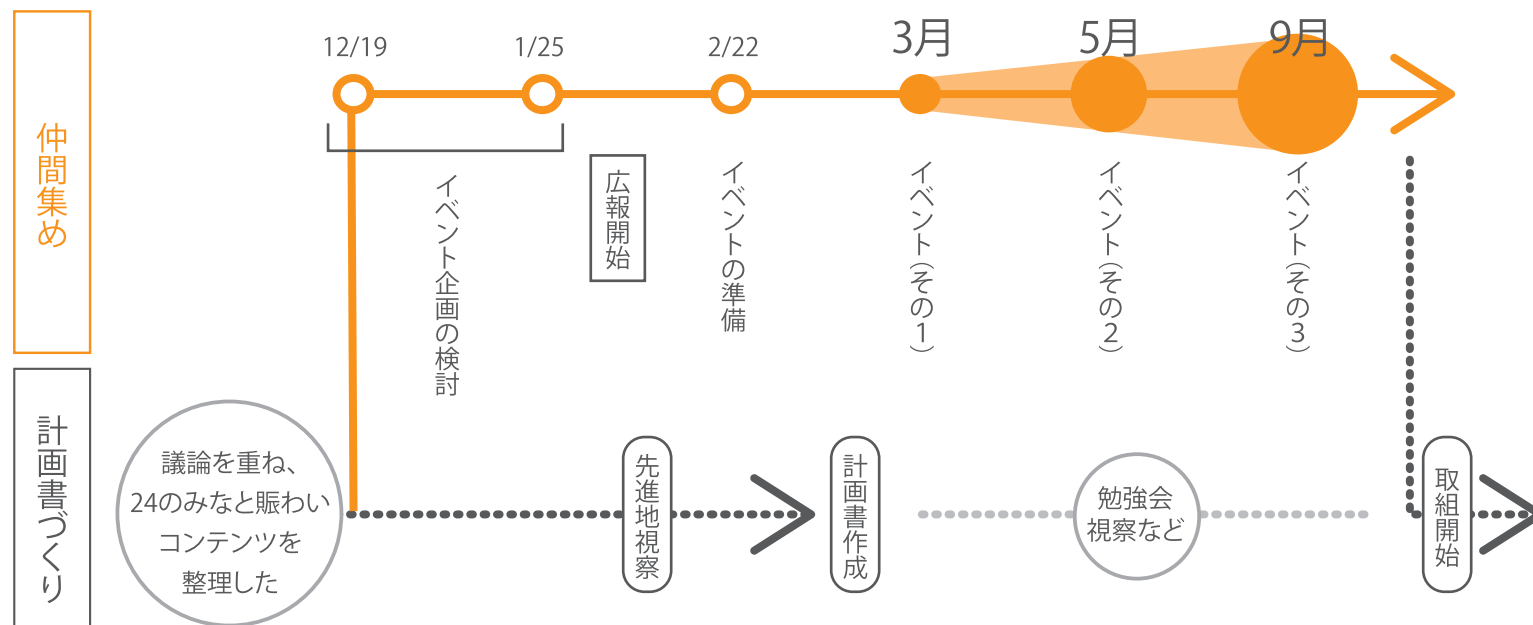
会場:美須賀コミュニティプラザ

参加者:23名

#### 当日のプログラム

- ・開会、前回の振り返り
- ・みなと賑わいコンテンツについて
- ・ワークショップ
- 3月の仲間づくりのイベントを企画しよう!!
- 発表
- ・講評、閉会

### 1. ワークショップの今後の流れ



### 2. イベント検討経過

#### カチカチ山レース

##### 《目的》

- 海や港に親しむ継続するイベントに!
- ・仲間あつめ ・会 - 参加者とともに ・多く集まり繋がりを持ってもらう
- ・我々も楽しむ ・海一船に興味を持ってもらう ⇒ 港再生に関心
- ・物作りの楽しみを味わう ・家族で仲間で協力する
- ・親子友達で楽しんでもらう ・海に親しむ人を増やす
- スタッフノウハウ
- ・レジャー系催しのノウハウの取得 ・イベントの運営を学ぶ
- ・どうすれば人が集まるかを知る
- 参加者に求める目的
- ・海事都市の人材育成 ・ものづくりを楽しむ親子のコミュニケーション
- ・参加型・継続型イベントを楽しむ ・継続して参加 次回に向けて

##### 《内容》

#### 段ボールなどで船を創ってレースをしよう

- ・船づくりのレクチャー(今治ヨットクラブ) ・ボート自作体験 ・段ボールの船を親子でつくる

##### 《事前準備》

- ☆募集要項をつくる
- ☆許可・場所決め
- ☆参加者・スタッフ募集
- ☆先生の手配
- ☆ルールづくり
- ☆材料あつめ

##### 《スケジュール》

- 3月・使用できる水場の交渉 ・もけいづくり ・スケッチコンペ?
- 5月・船をつくる ・安全教育 内港に浮かべる ・実験
- 9月 ・レースをする ・お堀でボートレース ・内港で 人が集まる 気球からビーナスが降りてくる

#### B級イケメン大会

##### 《目的》

- 参加しやすく、できるだけ多くの人を引き込むイベントを!!

##### 《内容》

- ・B級イケメン大会 ・イケメン大会 ・ベビーイケメン大会 ・ベビースコン大会 ・今治ガールズコレクション
- ・Imabari Smileカレンダー ・今治市民カレンダー ・美人時計⇒今治市民時計 ・Youtubeで告知

##### 《スケジュール》

- 1月 応募方法の検討 募集開始(個人)
- 2月 募集開始(応援団) 書類審査
- 3月 当日

#### ○○○(3班)

##### 目的:知る・伝える

- ・今治を知ろう ・ボランティアガイド育成 ・港、中心市街地でここが好きを集める ・今治博士

##### 船・ヨット

- ・瀬戸内クルージング ・比岐島のみかんを食べてもらう ・これが好きを体験するワークショップ ヨットとか

##### 見つける・発見

- ・写真をとって発表する ・子どもの写真教室 子どもの視点で今治を再発見 ・写真のワークショップ ・写真撮影会 ・モデル撮影会

これらの情報をもとに次回はイベント内容を具体化していきます。